



安積山

郡山市立日和田小学校
学校便り No.32
令和2年9月30日
文責：校長 伊藤孝行

郡山市小学校陸上交歓会に向けて

10月8日(木)は、郡山市小学校陸上交歓会が開成山陸上競技場で開催されます。



6年生は、朝の時間や放課後の時間を効果的に使い練習に励んでいます。朝の時間は、リレーメンバーを中心に練習を進めています

今年度の陸上交歓会は、新型コロナウイルス感染症対策をしながらの開催となるため、例年とは異なる部分があります。子どもたちのソーシャルディスタンスを確保するため、芝生部分まで児童席となります。そのため、今年度は保護者の皆様が応援するためのスペースがありません。子どもたちの応援も飛沫を防ぐため様々な制約があります。

徳川家康



徳川家康の言葉に「不自由を常と思へば不足無し、心に望み起こらば、困窮したる時を思ひ出すべし。」というものがあります。

新しい生活様式の下で私たちは暮らしていかなければなりません。

できないことを嘆くより、できることを喜べるようにしたいと思います。

ボランティア委員会活動の緑の募金活動

ボランティア委員会では、緑の募金活動を行っています。

この緑の募金活動は、平成7年に「緑の募金法」が制定され、「緑の募金」を通じて集められたお金をもとに、以下の取り組みがなされています。

- ① 植樹や間伐など国内の森林整備
- ② 震災や災害で被災した方々への支援
- ③ 子どもたちへの森林環境教育

④ 海外の緑化事業への支援



ボランティア委員会の子どもたちが、各教室を回って募金を集めています。この趣旨に賛同される方はご協力をお願いいたします。

「雨もまた楽しからずや」でした。

25日(金)に行いました6年生の修学旅行は、「傘を差さずに歩けた時間もあった。」というところで、天候にはあまり恵まれませんでした。

しかし、6年生の子どもたちは、自分たちで計画を立てた班別自由行動を楽しんでいました。

見知らぬ街を友達と一緒に歩いて回る、これだけでも子どもたちにとっては大冒険です。

「ハラハラドキドキ」する経験は、子ども同士の結びつきを強くし、少しおとなにしてくれます。

子どもたちの下校、放課後が心配です。

2学期に入り、「子どもがまだ帰っていません。」という電話が学校に寄せられることがあります。

今までのところ事件性はなく、原因のすべては「寄り道」によるものでした。下校途中の寄り道はしていけないことは、子どもたちもわかっていますが、気持ちの緩みが見られます。

また、放課後や休日、おとながいない家で遊ぶことも禁止としています。これも守れていないという電話が入っています。日没時間が早まり、これから暗くなる時間がどんどん早まり、不審者や交通事故の危険が増してきます。

交通規則や学校や家庭のきまりを守り、安全に過ごせるよう指導を進めてまいります。ご家庭でも、「寄り道しないですぐに帰ってくるんだよ。」と再度、念を押してください。